

○平成28年度教員免許状更新講習事後アンケート 自由記述

科目番号:11049

科目名:【選択】「生きる力」を育むこれからの学校教育

開設日:平成28年8月8日～平成28年8月9日

No	学校種	回答
1	小学校	今まで、「子どものために」という気持ちが強かったのですが、それは、私自身のおごりがあったことに気づかされました。まずは教師自身が納得して生き生きと子どもに接することが大事だと気づかされました。そして、学校の主人公は子ども、副主人公は教師ということをお忘れず、残り少なくなった教職生活を楽しもうと思います。ありがとうございました。
2	小学校	自分自身の勉強にとともなりました。これからもそのままの自分のために頑張っていきたいです。
3	中学校	これまで受けてきた講習と違い、生徒とどのように向き合っていけばいいのかを真剣に考えさせてくれる機会になりました。美辞麗句を並べた指導的な講習ではなくて、本音で話をしてくださっていたのがとてもよかったです。ありがとうございました。
4	中学校	楽しい授業についてさまざまな角度から教えていただき、とても楽しく受講することができました。これからの教員生活にさらに参考になり充実した2日間でした。
5	中学校	・暑い中ではあったが、会場は涼しく楽しく研修できた。学食がおいしく、ゆっくり利用できたことも良かった。
6	幼稚園	今回の講習では、生きる力を育む為には自信と意欲が大切であると学びました。自分ではわかっていたつもりでしたが、常識にとらわれすぎているか、多方面から物事を見ているかについて、問題や実験を通してより深く考えることができたように思います。また自分を肯定する「ありのままがいい」という内沢さんの言葉に、自分自身の置き換えて肩の力が抜ける思いでした。「楽しい授業～」の講習では、「予想を立てて実験し確かめる」という事を体現した実験の数々に引き込まれ、時間が過ぎるのが早く感じた所です。またカメラの原理やゴッホの模写など、今までの自分では知ることができなかったことを学んだり、プラとんぼやブーメランを作り、飛ばしたりと、とても楽しかったです。今回の講習で、沢山のヒントを頂きました。この学びを今後の何かに役立てたいと思います。最後に、これからもこのような講習を、是非続けて頂ければと思います。まだ暑い日が続きますので、お体ご自愛下さい。ありがとうございました。
7	小学校	他の会場からの放送が入ったのは、困りましたね。
8	高校	講習は気負わず、接しやすい雰囲気で行われていた。教師が楽しまなければ、楽しい授業は展開できない。人生生きていく、働いていく上で、大切なことを学んだと思う。例えば、「・・・でない、いけない。」という固定概念が自分自身に束縛、苦痛を与えることなど。ただし、生徒を育てる、成長させていくことも教師の仕事だと思う。そこには、生徒、自分自身に対して、きびしさも必要だと思う。今回の講習で学んだことを今後の生き方、生徒指導の一つとして活用していきたいと思う。

No	学校種	回答
9	幼稚園	今回の講習を受講して今を大事にそして自分自身が楽しめるようにありのままの姿で子ども達と楽しい時間を過ごしていこうと思いました。楽しい授業のあり方を内沢さんの小道具を使った授業で楽しくて楽しくてワクワクウキウキして時間のたつのをわすれてしまいました。私も幼稚園に帰って子ども達がワクワクして目がキラキラ輝くような保育にしたいと改めて思いました。私も内沢さんのような教師になれるように今を楽しみ自分を信じてこれからの人生を歩んでいこうと思いました。今回の講習の機会を与えていただき本当にありがとうございました。
10	高校	良い意味で大学の講義らしくなく、型にはまらないアクティブな講義であった。
11	小学校	「自分の教職人生を主人公として生きる」二日間の講義や演習を通して、内沢さんの子どもに向き合う姿勢が生き生きと伝わってきた。子供たちの一人立ちと一緒に味わえる先生っていいなあと思う。五味太郎さんや青学の原さん(逆転のメソッド読みました)、五木寛之さん、ゴッホ、文章や絵画の引用など、なるほどなあと思うことも多く、読書の良さや本物のエネルギーを改めて感じる事ができた。本は好きなので、(積読も好き)これからも素敵な出会いを重ねていこうと思う。いつも予想を立て、実験しながら確かめていく。板倉先生のお言葉になるほどなあと思う自分がいた。人生いつも通過点、日々試されながら自分が気持ちよく笑顔や元気をもらえるよう「二人の自分」を大事にしながら自分の人生を楽しもうと思う。「よっしゃ……。ありがとうございました。」
12	中学校	子どもが興味を持つような工夫は、教師が時間をかけて準備をして、教師自身もそれを心から楽しんでこそ、子どもの心を掴むことができる、忙しい中で、つい忘れがちなことを呼び覚ましていただいた。生徒と共にいることは、贅沢にももう一度、いや、何度も何度も、その頃の自分を思い出し、新たな気づきがあるものだと再認識した。
13	高校	2日間の講義で、この講義で紹介されたような楽しい授業展開ができればいいのだが、特に高校ではなかなか難しい部分があると感じる。今回の講義は自分のこれまでの授業の行い方について、再度考えさせられた講義であった。
14	小学校	「考え方の転換」「今の自分を肯定する」「素敵なことわざや格言の紹介」「楽しい授業」・・・二日間があっという間でした。ありがとうございました。「生きる力」の確信は自信・意欲だ「他に害さえおよぼさなければ、人間のそして子どもの有り様 全てに価値がある。」「子どものために」ではなく「子どもの立場で」このまま教師を続けていっていいのかと悩んでいましたが、今まで考えたことのない視点のお話に、もう少し子どもたちと一緒に過ごしてみようと思えてきました。感謝しています。
15	中学校	空調も整い、前回よりも快適に受講できた。講座も非常に充実したもので大変勉強になった。今後の参考にしたい。

No	学校種	回答
16	小学校	具体物や本などたくさん準備していただき、2日間とても楽しい講義でした。ありがとうございました。
17	小学校	物の見方考え方によって、今まで見えなかったものが見えてくる気がして、ワクワクしました。数々の実験での具体的な説明分かりやすかったです。たっちゃん、本当にありがとうございました。
18	中学校	「生きる力」を育むために、学校教育で、生徒も教師も自己を認め、自信を持って過ごすことの大切さを考えることができた。「たのしい授業」の例をたくさん教えていただき、生徒の気持ちを味わうとともに、今後の授業で自分なりの「たのしい授業」に取り組んでみたいと思った。「子どもたちをどう育てるか、どう導くかなんて考えないで、いっしょに暮せばいい」という言葉が印象に残った。そのくらいの思いのほうが良い関係が築けるのかもしれないと思った。2日間、多くの資料や教材をありがとうございました。
19	小学校	2日間にわたる講習で、教師として生きるための指針だけでなく、子どもや保護者、地域と向き合う一人の大人として生きるための大きなヒントを得ることができた。「子どものために」ではなく、「子どもの立場で」の言葉がとても印象に残った。また、自分自身が教師としての人生を楽しむ姿が、子どもたちに良い影響を与えることにも気付かされた。これらのことなどを、今後の教師生活や私の人生に活かしていきたいと思う。
20	小学校	まず、たくさんのお教具やプリントを準備し、二日間わかりやすく講義をしてくださった先生に感謝したいです。次に、「他に害をおよぼさなければ、誰もがそのまま・ありのままの自分がかまわない」という言葉に心惹かれました。先生の授業を通して、「違う素晴らしさ・同じ素晴らしさ、人間っていい」ということを実感することができました。そんな気持ちを子どもたちにも知らせたい・気づかせたいと思いました。先生は、お昼ご飯も講義室で食べ、コロコロリングや皿回しなどいつでも触れるようにたくさん準備してくださいました。とても先生を身近な存在に感じることができました。最後に、実験精神を大切にしながら笑顔で子どもたちの前に立ちたいと思いました。
21	小学校	「ありのままを受け止める」という児童生徒理解にとっても、また今後の自分のあり方についても大事な見方に気が付かされた。そんな目線で子どもたちまた自分ともつきあっていきたいと思った。ただ、受け止めるだけではうまくいかないのではないかという不安もあるので、そこは自分で考えていきたいと思う。また、「仮説実験授業」「たのしい授業」についての解説や実践があったが、もう少し概要やその授業の良さなども知りたかった。
22	高校	講師の内沢先生が、親切丁寧に説明してくださり、とても理解しやすかったです。講義だけではなく、参加者全員が様々な教材道具を使用しての講習でもあったので、驚きや発見があるととても楽しい時間になりました。毎年使用しているとのことでしたが、内沢先生の準備の良さには驚きました。ただ、少し残念だったことは、マイクを使用されてはいたのですが、声が小さくて少し聞き取りにくいときがあったことです。何はともあれ、勉強になりました。ありがとうございました。

No	学校種	回答
23	その他	多数の色々な教材を教えて頂いてありがとうございました。非常に楽しく受講することが出来ました。私も教材作成に頑張ってみようと思いました。
24	高校	講習を受けて、新しい視点を持つことができたと思います。意欲を持たせるためには楽しくなければならない。その楽しい授業は、これまで難しいと思っていましたが問いかけながらすることでより取り組みやすくなりそうです。その他、教師観や生徒観についてたくさん学ぶことができました。
25	小学校	時間配分がシラバスと違って、戸惑ったが、内容は満足している。しかし、最後の試験の時間だけはしっかり確保して頂きたい。
26	幼稚園	いろいろな視点から捉えた実践的な講習で2日間楽しく受講できました。自分らしく考え、自分らしく生きることへの自信につながったように思います。
27	中学校	教職を振り返るいい機会であった。今後の教職生活に活かしていきたい。
28	その他	今回の講義を受けて、物事の捉え方を考え直す良い機会になった。捉え方、考え方を少し変えるだけで、難しいと思っていたものがそうでないように捉えられる。簡単なようで難しい作業ではあるが、今後の仕事にいかしていきたい。また、いただいた冊子の中に、生徒指導での優先順位のつけ方、指導方法の一例があり、とても参考になった。「好かれる」よりも「嫌われない」指導と考えると、肩の力が抜ける。どうでもいいことに工夫や全力を注がない。確かにそれも一理ある。ただ、指導する際は教師側もある程度やり方を統一しておかないと、1人でやり方を変えていけば、生徒たちが矛盾を感じて我々を信頼してくれないのでは？とも思う。そのあたりは教師間の意思疎通が大切になってくるのだろうか。肩の力を抜いて、生徒指導に関して自分が充実するやり方を得られれば、より仕事がラクに、そして楽しくなるのだろう。楽しい授業については、教室の前にあった実物の指導書を見てみて、こんなに便利な本があったのだと初めて知った。真似することが自分らしさをだすことにつながるのだという言葉が、これまでオリジナルを作らないといけないとあがいていた自分にはとてもありがたい。
29	高校	・二日間しんどいなと思ったが、たのしい授業を受けることができた。養護教諭としての役割について、保健室にいるだけでいいと思えたのはよかったと思う。子どもたちがいるだけで価値があると本当にそう思う。自分のことを自分のためにと発想して、楽しく、したたかに過ごしていきたい。

No	学校種	回答
30	高校	今回の講義の、「ありのままを認める」「ありのままがいい」という視点から生徒を見る、という点は非常に参考になった。教師は「生徒をこうしたい」「生徒を良い方向に」と、工夫やいい方向にさせようと指導したが、という点は「そうだ」と感じた。しかし、何が良くて、何が悪いかわからずと説明せずとも、命に関わる危険な時以外の指導は、そこまで口を出さずとも生徒は理解するのかもしれない、ということに思い至った。ありのままの生徒の姿を自分の押し付けで理想形にもっていこうとしていた自分。しかし、主役は自分で、自分が楽しみ、生徒の立場であればどうかと考え、一緒に学校生活を過ごし、物事に共感し、ありのままを見ようという気持ちを学ぶことができた。
31	その他	受講前はとても緊張していましたが、講師の方の人柄も気さくで親しみやすく、楽しく受講することができました。2日間ありがとうございました。
32	特別支援学校	多方面からの物事の見方、考え方に気づかせてもらえた。今後も、一面的なものにとらえ方をしないよう、意識していきたい。
33	中学校	教育とは何か、楽しい授業、生徒指導がためになりました。
34	小学校	教育現場で大きく取りざたされている不登校やいじめ問題についてももう少し詳しく述べて欲しかった。こうあるべき、こうしないといけないといった固定概念を「逆転の発想」で、考えることで生きやすくなるのかなということを感じた。二日間、ありがとうございました。
35	小学校	いろいろな教具や書籍の紹介があり、受講者の興味・関心を高めてくれた講義だった。また、受講者の考えを発言する機会も多く、なるほどと多用な考えを知ることができた。子どもの見方、接し方、実態のとらえ方など、今までの研究を踏まえた分かりやすい講義だった。また、資料はこれからの教職に役立つことも多く、今後も活用していきたい資料だった。
36	小学校	「子どものために」にではなく、「子どもの立場で」考えることが大事であることを学びました。ありのままの自分(子ども)の姿を受け入れ認められるようになりたいと思うことでした。また、楽しい授業をするには、自分が楽しむことも大切だと気付かされました。2日間の講習の中で、多くの教材・教具を使い、実験や演習などもあり、楽しい授業づくりのヒントをたくさんいただきました。今後の教育活動に生かしていきたいと思わせる講義内容でした。ありがとうございました。
37	小学校	楽しい授業についてのたくさんのアイデアや考え方を提案していただき、とても参考になりました。特に、現在自分が抱えている不登校児についての話は、とても心に響きました。現場で、少しでも生かせたらいいと思います。
38	中学校	講義の導入部分も工夫しており、これからの授業の導入の参考になりました。また、生徒への接し方や保護者への接し方、仕事への意欲もわいてきてとてもよい講義でした。ありがとうございました。

No	学校種	回答
39	その他	二日間の楽しい時間を有難うございました。引きこもり、登校拒否は明るい話。子どもに逃げ道を作ってあげられるようにしたいと思いました。
40	その他	今回の講習は12時間の講習で、内容も濃く心に響く講習でした。
41	小学校	いっぱい教具があり、楽しかったです。
42	小学校	教職に携わるうえでこうありたいと思える講座でした。ありのままを受け入れる、認めるというのは当然のことですが、ある程度年齢を重ねたり経験を重ねていくと自分の固定観念を崩すことは難しいです。でもそれを超えてありのままに受け入れてしっかり向き合っていきたいと思えました。一緒に時を過ごす人々のために自分のために、前向きにを努めていきたいです。
43	中学校	内沢さんの講義を受講してまず学んだことは、固定観念や思い込みを捨て、柔軟なものの方を見方考え方をすることである。素直な目を持ち、柔軟なものの方を考え方をすることの子供の目を教師である自分が曇らせ、一方向の考え方を押し付けていたのではないかと自戒の念にかられた。また、不登校の生徒がいれば、そのことを認めず、何とか学校に来るようになる方法を見つけ卒業させようとしてきた。それが、生徒の為なんだと信じ切っていた。実際、中学校2年から不登校で、本校に入学した生徒もいた。高校に入学して5月連休までは登校したが、その後学校に来れなくなった。家庭訪問を繰り返して、1年の2学期からは、進路指導室で自習をするようになった。2年になる時に、教室で授業を受けたいと言い、授業を受けるようになった。3年では志望校も決まり、学習面での努力も誰もが認めるまでに成長し、浪人したものの志望校に合格していった。その生徒も、今考えれば、自分で全てを決めていたものであり、教師が促したからではなかった。生徒のありのままを受け止め、認めることが大切なのだ改めて思った。これからの教師生活は10年もないが、内沢さんから学んだことを生かしていきたい。そして、生徒が自己肯定感をしっかり持てるよう支援していきたい。
44	小学校	一面的でないものの方の見方について改めて考える機会となりました。多面的なものの方の見方は、教職に就く者にとっては必要なことである以上に、一人の人間としての幅を広くする意味で大事なことであると思います。でも分かっているだけでも実際の日々の生活の中ではなかなかできないのが、多面的なものの方の見方・考え方です。これまでよりもより意識して、過ごしていきたいと思えます。また、楽しい授業についてはとても関心が高まりました。ぜひチャレンジしてみたいと思えます。ありがとうございました。
45	中学校	資料や様々な道具等を利用し興味・関心を引く内容の講義で、12時間2日間にわたるものであったが、とても分かりやすく最後まで集中して取り組めた。技術的なものでは、明日からでも即授業に使えるようなものや使えるヒントとなるものがふんだんに紹介され、とても参考になった。また、特に精神的な部分では、仕事に対する考え方や、人生そのものに対する生き方の姿勢まで、応援してくれているような内容もあり、非常に助かった。これら講義の内容を今後の糧とし、明日からの教育活動に生かしていきたい。

No	学校種	回答
46	小学校	今まで、狭い視野でいろいろな固定観念に囚われ、常識に縛られていたことに改めて気づかされました。生きる力の核心は、自信と意欲だけれども、どのようにしたら持たせられるのかが興味深いでした。つまり、発想を転換し、一面的でないものの見方・考え方ができるようになると今の自分を肯定でき、自信が持てるようになることが分かりました。楽しい実験を通して、終始笑いのあった二日間は、肩に力が入らずリラックスして受講できたのもよかったです。自分の人生含めてこれからどんな楽しい教師人生がまっているか自分の可能性が楽しみです。
47	小学校	肩の力が抜け、そのままの自分でいいんだということがわかりました。子どもたちと一緒に楽しく過ごしたいです。
48	小学校	学習した内容が、今の自分にとって、どのように授業や学校運営に生かしたらよいか、どう解釈していいのか少し分かりにくかったです。小学校の学習内容として生かしていける具体的な教材を準備してもらったり、仮説実験授業の例として提案頂いたのは、今後に生かしていけたらと思います。
49	中学校	今までの生徒への接し方を見直す必要性を感じた。2日間という長時間であったが、無理なく受講することができた。
50	高校	非常にわかりやすく、興味関心を持たせてもらう内容だった。大変有意義な時間を過ごすことができた。
51	小学校	楽しい授業はこんなにするんだなあと改めて考えさせられました。2日間楽しい中にいろいろ考えさせられました。「ありのままの自分でいい。」とても気持ちが楽になりました。ありがとうございました。
52	その他	子ども達だけでなく、大人もどのようにしたら自信が持てるようになるのか改めて勉強させて頂きました。欠点のない人間はいない、ありのままの自分を信じるのが自信に繋がるのではないのでしょうか。
53	その他	自分が自分の主人公！生きる力を育むために、自信・意欲をもたせる。そのために、どのように生徒たちと接していけばいいのか。大変、参考となる新しい考えをもつことができました。ありがとうございました。
54	中学校	受講生が興味を持って講義に臨めるように、工夫をしてくださっており、私自身の授業を見直す機会になりました。不登校の生徒の気持ち、そしてなにより人はそのまま、生きているだけですばらしいんだという人間の基本的な考えにもう一度、かえることができました。本当に有意義な時間でした。この時間のことを忘れず、2学期からがんばっていきたいと思います。
55	その他	講義内容も、大変興味深く自分でも試してみたいと思う内容でした。講義を通して生きる力についての考えを深めることができたとも思います。生徒への対応にもこのことを活かしていきたいです。また、自分自身のあり方についても考えさせられる講義でした。ありがとうございました。

No	学校種	回答
56	その他	非常に興味深い講義でした。視点の見方を変えてみることで、普段から生徒に話していることですが、自分も出来ていないところがあることを改めて知る機会になり、また講義の「そのまま」という趣旨には力をもらいました。自分をどのようにしていけばいいのかという悩みを常に持って教員生活にのぞんでいましたが、肩の力が抜けたような気がします。子どもたちに対しても同じように対応していけたらと思います。2日間ありがとうございました。
57	小学校	いろいろなものの見方や逆転の発想など、考えさせられることがたくさんありました。また、「楽しい授業」の具体例の中で、知っているようで知らないことや、正しいと思っていることの間違いなど、たくさん勉強になりました。内沢さんの講習は、選択必修も合わせて3日受けましたが、どれも楽しみながら、しっかりと考えさせられるものばかりでした。ありがとうございました。
58	小学校	2日間ありがとうございました。選択必修でも7月に内沢さん講義を受講したので今回さらに楽しみでした。光の実験、私は正解率は決してよくなかったですが、とっても楽しかったです。「なんとなくも理屈のうち」という概念！気を楽にさせてくれました。日々の教職人生の中で、柄にもなく「先生らしく」みたいな概念にとらわれすぎて子どもたちにいろいろなことを求めすぎているようにも思いました。「子どもの立場で」というより「子どものために」という自己満足的な視野に立っていたことを反省。自分自身もこの仕事を楽しもうと思いました。「ダメを認める」ことができる自分になりたいです。
59	高校	ものの見方、とらえ方で目から鱗というような内容もあり、大変興味深く受講することができました。二日間、中身の濃い内容でした。今後の現場での教育活動に活かしていきたいと思います。ありのままの自分を大切にしながら、生徒とともにいい時間を過ごせるようにしたいと思います。ありがとうございました。
60	その他	今回の講習は、先生のユーモアと創意工夫に溢れた内容でとても惹きつけられました。今現在、非常勤という立場で担任の補助をさせて頂いていますが、担任の先生に提案・意見をなかなか言えないということに、じれったさを感じていました。でも『自分は自分の主人公』『子どものためにではなく子どもの立場で』モットーにし、子どもにとっても私達にとっても居心地の良い場にしていきたいとおもいました。
61	小学校	多種多様な教材を準備していただき、自分が実際授業を受けている子供のように先生の一挙手一動に、引き付けられました。答えられなくても大丈夫という安心さもあり、さらっと流して下さる先生の優しさは、これからの自分の姿勢に参考になりました。ありのまま、そのままがいいじゃないか。大事にしていきたいと思います。ありがとうございました。
62	小学校	「生きる力」を育むこれからの学校教育ということで受講しました。たくさんの教材が準備されており、2日間楽しく講義を受けることができました。問題・物づくり・話・実験と次は何かと、わくわくしながら時を過ごしている自分がいました。学校での子どもたちにとっても、わくわくする楽しい時間になっているかなと振り返ることでした。「目から鱗が落ちる」話を聞きながら、物の見方を変えることでどうにかなると思えてきました。授業の在り方や生活指導の在り方について、資料をじっくり読みたいと思っています。明日からまた、初心にかえって教員生活を楽しまたいと思います。

No	学校種	回答
63	中学校	2日間とも内沢先生のおかげで楽しく講習を受けることができました。教材・教具の準備もたいへんだったと思いますが、工夫されており興味深く受講できました。ありがとうございました。
64	小学校	子どもたち一人ひとりが自分自身の素晴らしさに気づき、ありのままの自分を認め、肯定できるよう、教師自身が、まずは、自分自身を見つめることから、教育活動がスタートするのではないかと感じた。学校という場が、安心できて、伸びゆく子どもたちが、可能性を開花できるよう、「楽しい」「やってみたい」と意欲が高まる授業を展開していくことの大切さを改めて考えた。
65	特別支援学校	講師の先生のお話は、非常に興味深く、今までの教員人生を深く振り返らせてくれるものであった。実験や参加型の話も多く、飽きることなく受講できたこと、心から感謝している。しかし、教育観にかかわる主観的な内容がほとんどであったため、「これからの学校教育」という教員免許状更新という観点では不十分に感じた。現在の教育現場での具体的な課題に対して、「生きる力」をどう高めるかという具体例をたくさん聞きたかったという思いもある。12000円も払ったのに、期待した内容でない講座となったという結果だったのは残念である。講師のお人柄は抜群であり、そのお話は非常に面白かった。重ね重ね心から感謝している。反面、運営側が講師に講義内容を丸投げしているのではないかと推測してしまう。講座名と内容の再確認し、講座内容をもっと具体的に知らせてほしいと希望する。PS 講師の先生(内沢さん)には、免許状更新以外の場でお話をたくさん伺いたいと思っています！
66	小学校	2日間の講義、ありがとうございました。体調が優れない中、たくさんのことを教えて下さいました。その姿勢を見習わないといけないと思いました。また、一つのことにもいろいろな見方をすれば、新たな希望が見えることも心に残りました。肩の力を抜きながら、子どもたちと接していけるようになりたいと思いました。
67	小学校	『主人公は、自分！』『生きる力とは意欲と自信！』『ありのままに』など、心に響く言葉がいっぱいです。子どもたちと楽しい時間をすごしたいと思います。たくさん元気をいただきました。ありがとうございました。
68	その他	とても興味深い内容で、2日間、飽きることなく受講できました。自分の中の固定観念を打ち破り、少しリラックスした気持ちで仕事に臨めそうです。ありがとうございました。
69	特別支援学校	忘れかけていたことを思い出したり、今の自分が楽になったりした2日間でした。これからも自分が楽しいと思うこと、やりたいことをしながら過ごしたいと思います。
70	高校	2日間で行われた選択科目で、内沢さんの講座じたいも2回目であった。率直に言うと、「奇抜すぎて目から鱗」といった感じだろうか。我々、教職現場で通常に行っている教育活動を180度近く見直さなければならぬくらいの衝撃であった。「勉強をしなければだいたいしょうぶ」とか「勉強なんかしている場合じゃない」とか「学校の成績がよい」といったことはほとんどあてにならないなど、その他にも耳を疑うことばかりであった。しかし、講座を聴き進めていくと、否定できない。それよりも、深く考えさせられる内容であった。人は一面的ではなく多様な見方ができる、必要である。そうしていくと、不登校もだめではない。などという結論となっていく。私たちは、すべてに固定観念にとらわれすぎている面がある。すべてを「ありのまま」に見ることで、考え方や接し方が変わることを学んだ。また、楽しい授業により、子どもが意欲・関心・自信を持つことが大切であると、身をもって体験することができた。内沢さんには、自分の今までの考えをリセットする機会を与えてもらった気がする。有意義な講座でした。ありがとうございました。

No	学校種	回答
71	中学校	マイクのトラブルがあり、少しでも先生の講義を長く聞きたい受講生にとっては、もったいない思いがしました。そのこと以外は、内容は2日間と長丁場にもかかわらず最後まで引きつけられた素晴らしい講義でした。ありがとうございました。
72	小学校	2日間ありがとうございました。講習内容が本当に楽しく、あっという間に過ぎました。今までの自分のものの見方や考え方が大きく変わるきっかけとなりました。ありのままの自分で、プラス思考でこれからも子どもたちと楽しく元気に過ごしていきたいと思います。
73	高校	今回の講義を受け、気持ちが楽になった気がしました。今後の教師としての活動に余裕をもってやれる気がします。いろいろなものの見方があることを感じました。ありがとうございました。
74	高校	全て今の自分を受け入れる。難しいけど自然にできるようになりたいです
75	高校	2日間にわたり、内沢先生に講義を頂きました。様々な内容の講話をしてもらいましたが、私の中でも印象的だったことは2つあります。1つ目は「ありのままの自分であること。」、2つ目は「教員の常識を、生徒に押し付けて教育しているのではないか。」ということです。五味太郎さんの格言の「子どもたちをどう育てるか、どう導くかなんて考えないで、いっしょに暮せばいいんだ」は感心させられました。現代の教育の「常識」は、本当にこれでよいのかと考えさせられました。私が現在勤務している学校は、「常識」よりも「資格取得」を重んじています。資格は将来役に立つと考えられますが、教養は身に付いてもそれが現実の社会では役に立つのかと疑問符が付きながら、公務をしています。講話の中に「虹の色は何色ですか？」というところがあり、私は7色と思っていたのですが、この考え方は日本ではそうなのですが、米国では6色ということでした。このように固定観念をもっていた私は、これからの公務に対して、日々切磋琢磨しながらしないといけないと再認識させられました。
76	小学校	シラバスに記載してある時間帯を全く意に介さない講座であった。
77	中学校	教員としての気持ちの持ちようを考えることができました。子どもへの接し方などもやややっていたところがありましたが、こういう見方や考え方があるのだと心が軽くなりました。今の自分を大切に楽しく教職を勤めていくヒントになったと思います。ありがとうございました。
78	中学校	2日間の講義ということで講義についていけるか少し不安でしたが、内沢さんの親しみやすいお人柄や話し方のおかげで楽しく講義を受けることができました。物事の見方を変えることで悩みであってもそのとらえ方が変わり、今できることに焦点を当てることから今できることが見えてきたりするのもかも、と思えてきました。自分や相手のあるがままを受け止めること、不登校の子どもにとってはそれが当たり前であること、どちらも今まではがんばって理解しようとしてきたように思います。がんばらずに自然に行動できるようになりたいです。2日間の講義は実験の時間も多くとってくださり楽しく受講することができました。冊子はこれからまた読み返してみます。ありがとうございました。

No	学校種	回答
79	その他	今回、内沢さんの講習を受けることが出来てに感謝しています。教職に就いているのはこどものためでも、保護者のためでも、組織のためでもない、”自分自身のためである”と言う強いメッセージが、心に強く残りました。そして、免許の更新することに少し迷いもあった渡しですが、残りの人生のためにも、自分の幸せのために受けることが出来たと確信して帰ることが出来ました。残りの教職人生もまたまた楽しんでいけそうです。有り難うございました。
80	高校	いわゆる「常識」にとらわれず、生徒一人一人が自分自身を認められるようになるにはどのように考えていけばよいかを仮説実験授業等をとおして分かりやすく教えて下さいました。ありがとうございました。
81	小学校	実際の授業にも役立つ知識がいくつもあり、大変役立った。今後機会があったら取り組んでみたい。
82	特別支援学校	いろいろな実験があり、楽しかった。
83	幼稚園	2日間にわたっての講義をありがとうございました。身近な材料を使って教材を作ったり、興味をひきつける教材や題材は大人も子どもも関係ないと思いました。何より、自分自身が楽しめたことが一番です。「イコールは等しくもあり等しくもなし」は同じものであっても見方を変えればそうではないこと。今まで全ての物事を思い込みばかりで考えて進めていたなあと感じるばかりです。この講義を受けてこれから、自分がどのように視野が広がっていくか楽しみになりました。
84	その他	期待していた以上の講義でこれからの仕事に役に立てることができそうです。励みになった二日間でした。
85	小学校	教師としてというより、人としての生き方、考え方を違う視点で考えさせていただきました。とても楽しい講義でした。
86	中学校	様々な教具を用いた授業の紹介など、具体的な内容が多く、楽しく参加することができました。特に虫眼鏡の実験を通した授業では、カメラの仕組みを頭では理解していたと思い込んでいたのに本当のところはわかっていなかったのだと痛感させられました。
87	小学校	二日間にわたって受講させて頂きました。自分の中にある「ものの見方」について深く考えることができました。自分の人生において、自分が主人公であると胸を張って生きてきたらどうか、誰かのための人生をむりやり生きていたのではないかと、講師の先生のお話をお聞きしながら、私は自分に問いかけていました。本講の子どもたちは、自己肯定感が低いところが課題であると、よく職員間で話をしますが、自分自身の自己肯定感の低さもまた、課題なのだと感じました。自分を認め、自分を愛し、自分の人生を生きるためには、「自己肯定感」が不可欠だと思います。私は私自身の一面的なものの見方で物事を捉えてきました。しかし、同じ出来事も他の角度から見ると、ずいぶん心持ちが変わるのだと思いました。自分の見方が変わることによって、子どもたちに対して、以前よりもよい接し方や声かけが出来ていくのではないかと思います。楽しい授業づくりということで、いろいろな実験も教わりました。特に心に残ったのは「虫めがね」です。早速友人にも話して聞かせることでした。ありがとうございました。

No	学校種	回答
88	その他	教育について、改めて考える機会となりました。目の前の課題をこなすことで精一杯で、余裕がなく、ものの見方や考え方が、一面的になっていたのかと感じた。視野を広く持ち、いろいろな角度から、物事を見て、考えていくことが大切だと感じた。また、子供の立場になり、教師自身も楽しみながら、取り組んでいきたいと思ひます。
89	高校	ありがとうございました。
90	その他	いろいろな観点から物事を考える機会を得る講義であった。
91	特別支援学校	授業が楽しくなるヒントがいっぱいで、2学期から早速取り入れたいと思ひました。「評価は視点の置き方次第で変わってくる。」「他に害さえおよぼさなければ、人間の、そして子どものありようすべてに価値がある。」「にとでも納得し勇気づけられました。2学期から「子どもたちといっしょに気持ちよく過ごす」よう頑張りたいと思ひます。ありがとうございました。
92	小学校	「生きる力を育むこれからの教育」とは、まさにこのような教育のことをいうのだなと目から鱗が落ちるほどの衝撃と共に感動を覚えました。学校に登校して当たり前という認識から脱却しなければ、真に不登校の子どもの気持ちを尊重することにはならないのだということを知って良かったと思ひます。登校刺激は必要ですが、出てこさせることに躍起になってはいけなひのだなと思ひました。また、授業に関しても、教育課程や成績を重視する余り、子どもの興味を重視した授業は難しいと感じていましたが、興味を引きつけられると、もっと聴きたいという気持ちになり、集中力が高まることが分かりました。給料の1割は書籍を買いなさいと、若いころ言われていましたが、子どもを楽しませるグッズや書籍等を購入して、遊びを取り入れた、笑顔が見られる授業を心がけていきたいと思ひました。
93	その他	たのしい授業とは、準備や工夫が大変だという思い込みがありましたが、根っこにあるものは、自分が主人公、自分中心、自分本位、自己の今の存在を認めることからスタートするものだど気付かされました。本当にたのしい授業をやりたい、たのしい人生にしたいという気持ちになりました。今の自分を自分が認めるということは、なかなかできませんでしたが、どんな自分でも今を一生懸命生きている自分になることで、他人を認め、存在しているだけでいいと思える自分になるような気がしました。真似をすること、ヒントをもらうこと、いいところ取りをすることをどんどんして、たのしい授業をしたいと思ひます。たのしい授業をありがとうございました。
94	小学校	「ありのまま」「そのままでいい」という言葉に、肩の荷が下りたような気分になりました。自分自身についてもですが、そのままの子どもたちを受け止めることが大切であるということ、この講義で学びました。固定概念を捨てること、いろんな見方をすることなど、すぐには実践できないかもしれませんが、少しずつできることから始めてみようと思ひます。講義だけではなく、楽しい授業の紹介や実験などがあり、充実した講習内容でした。
95	小学校	内沢さんの講義を受けて良かったことが多いでした。実験やクイズで考える機会を楽しめました。障害やいじめ、不登校なども違う視点から深く考察されていました。実際の経験や活動からの話は私自身の今までを振り返るいい機会になりました。たくさん書籍の紹介があったので、夏休みの間に読んでおきます。講義で学んだことを、これからの教育に活かしていきます。ご指導、ありがとうございました。

No	学校種	回答
96	中学校	講習を受けて、自分の教員としての立場、考え方、子供たちへの接し方について改めて見直すきっかけとなり、自分の考えがいかに浅はかだったか、たくさんのことを学ぶことができました。これからの教員としての取り組みの中で、教えていただいたことを生かしていきたいと思います。内沢達先生の講義はとてもユニークでユーモアにあふれていました。今後の研修などでまた先生の講義を受けたいと思いました。
97	小学校	2日間の講習でたくさんの教材を準備して頂き、楽しみながら学ぶことができました。「教師はそこにいるだけで価値がある」という言葉がとても印象的でした。教師は子どもたちに何かをしなければならぬと考えていましたが、いっしょに過ごすだけでも十分に意味があるということを感じることができました。講習の中では本の紹介もあり、読んでみたいと思う本がたくさんあったのでこの夏休みに読んでみたいと思います。
98	小学校	教員が生き生きと仕事に向かうための視点を提起する点からいい講座だと思う。ただ、知覧中の「いじめ事件」の件について、もっとじっくりと聞きたかった。申し込み、アンケートなど、インターネットを経由する方法であり、何度も書くが、普段使用しない者にとっては、不便だし、苦痛だ。受講者の立場に立った運営を望みたい。特に、事後アンケートは、会場で用紙に記入すれば二度手間にならない。
99	小学校	具体的な事例を交えながら、今後の指導に役立つような講義でよかった。知覧中の話がもう少し聞きたかった。
100	中学校	この講義で最も印象的だったのは、「不登校」の生徒に対する認識だった。貧しい国に不登校生はいない、社会や学校が良くなっているから不登校生は増えている、という考え方は目から鱗だった。毎年、担任する学級に不登校生がいて、生徒も親も私も、お互いに暗くて苦しい雰囲気の中で接してきたが、これからはもっとポジティブにとらえていきたいと思った。また、自分の価値観を生徒に押し付けるのではなく、彼らの目線で考え、一緒に行動していくことの大切さも学んだ。生徒が、「楽しい、好きだ」と感じる授業ができるよう、これからも努力していきたい。
101	小学校	「子どもたちをどう育てるか、どう導くかなんて考えないでいっしょに過ごせばいいんだ」「自分の教職人生を主人公として生きる」という言葉が印象的で、自分が子どもたちと共に過ごすことをもっと楽しもうという気持ちになりました。コロコロリング、皿回し、マッチ箱の実験、竹とんぼ・ブーメラン作り、虫めがねの実験など楽しい授業を作っていくアイデアもたくさん教えていただき、参考になりました。「発想を豊かにすることわざ集」は、これから気持ちが落ち込んだり解決策が見つからない時に見直してみたいと思います。2日間、「目からうろこ」のたくさんある楽しい講義でした。2学期からの現場に活かしていきます。ありがとうございました。
102	小学校	たくさんの資料や参考図書、実際に作成できる教材などを準備していただき、楽しく2日間講習に参加することができました。「生きる力」を育むためには、子どもたちに何ができるかを考えるだけでなく、誰もが自分の人生を主人公として生きることが大切という言葉が心に残りました。

No	学校種	回答
103	小学校	教師は授業が勝負と考えているので、「自分が気持ちよくやれる授業」を目指して、日々がんばっていきたいと思います。不登校は子どもの成長を促す。／今とこれから生きていくうえで大事なものは、意欲と自信だ。／板倉聖宣「イコールは等しくもあり、等しくもなし」／子どもにさせていけないことや子どもにしてほしくないことを妨げるだけでいい／人間誰しも、自分がしたいことや必要と感じたことは、自らの意思でやり始める／各人の「そのまま」「ありのまま」を認めないのがいじめだ／「たのしい授業」が意欲や自信を育てる／「実験」精神が重要。／自分がしたい、しようと思ったことが大事。・・・に心を動かされました。講義の合間に紹介された、コロコロリングやプラとんぼ、紙ブーメラン等も私自身がワクワクしながら作ったり、試したりすることができました。評価テストにも書かせてもらいましたが、マッキーノの14項目から3×3を作り、10を選択する方法で「1学期の漢字復習バージョン」を早速試したいと思います。最後に、2日間のとても濃い講義をしてくださり、ありがとうございました。たのしく学びたのしく生きる一内沢達「教育学講義」題材集一も、ツンドクさせていただきます。
104	中学校	本講習を受けて一番印象に残ったことは、「イコールは等しくもあり、等しくもなし」ということであった。物事の見方を一面的に見がちであったこの時期にこのような講習を受けることができ、肩の荷が下りたような今の自分を受容できるような気持ちになることができた。教科指導、生徒指導等を行うときにも今後は多面的に考える意識を持ち続けていきたいと思う。
105	中学校	まずは、多種多彩な道具や教具を活用させていただきながらの講習会でした。2日間で、講話もですが、日頃の授業を受ける子どもたちの立場で、楽しくそして予想を立てたり、問題に対して悩んでみたりと、充実した時間を過ごすことができました。強いて言うなら、不登校生徒の状況(他校の様子や校外での取り組み)、いじめへの対処法など、もう少し細かく聞きたかったという思いもありました。内沢さん、体調な優れない中、2日間の講義本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした。
106	小学校	受講者が驚くような楽しい講義でした。たくさん準備してくださって、ありがたかったです。わたしも楽しい授業ができるように講義内容を参考にしたいです。
107	中学校	様々な視点から教育について考えるよい機会となった。
108	高校	楽しい授業についていろいろなアイデアが参考になった。また、ダメをダメとしない考え方等柔軟な考え方がこれからの教員生活、指導に役に立つと思えた。
109	中学校	たくさんの教具を使った授業は興味深いものでした。「生徒のために仕事をする」と考えるより「自分のために仕事をする」ことで周りも感じ取ることがあるということを考えさせられました。自分自身を認め、いろいろなことを楽しみながら活動していきたいです。ありがとうございました。
110	その他	問題形式の講義で、とても楽しかったです。虹や光についてますます興味が湧きました。ありのままの自分を受け止め、ありのままの他人を受け入れて、楽しく過ごしていきたいです。たっちゃん、授業、学生の頃に出会いたかったです。ありがとうございました。

No	学校種	回答
111	高校	生徒に生きる力を育むためにはどんなふうに学校教育はあるべきなのか、真剣に考える機会を与えていただいた講習でした。生きる力の確信は自信・意欲 あなたは自分に自信がありますかと問われたら、はいと大きな声で私は返事が出来ません。しかし、子供たちも、まわりの同僚も、保護者も、私は完璧な人間だと断言できる人はそうそういるわけがないから、自分らしく生徒と関わっていこう。今を大切に生きる事を目標と一緒に出来ること、肩肘張らずにやりたいと思うことにチャレンジしてみようかなと思える楽しい講義でした。生徒指導・いじめ・不登校・・・色々あります。もっといっぱい講義が聴きたかったです。楽しい授業、内沢さんありがとうございました。
112	中学校	一日の日程でもよいかと思います。
113	中学校	自己肯定感を高めるための指導や「ありのままの自分」を受け入れることについて改めて考えた2日間だった。できること、できないこと全部が生徒自身や自分自身だと受け入れていきたい。たくさんの実験や実践例があり、充実した2日間だった。
114	小学校	授業に役立ちそうな教材をたくさん知ることが出来ました。講義の内容も面白かったです。
115	小学校	話を聞くだけでなく、活動があったり、質問があったりして2日間すぐ終わったように思いました。興味を引き付ける工夫をすることを真似していきたいと思いました。
116	中学校	仮説実験授業にも興味を持ちました。教科指導、生活指導に学んだことを生かしていきたいです。
117	小学校	自分を大切に楽しい教員生活を過ごそうという気持ちになりました。
118	その他	とても興味深く楽しい講習でした。今までの悩みや模索していたことが晴れて、肩が軽くなったような気がしました。周りや慣例に縛られて自信が持てなかったことが、これからは自信を持って取り組みます。
119	小学校	今回の講習を受けて、「子どものために」という言葉に縛られていた自分がいたことに気付くことができました。子どもたちのためにこれだけしているのに…といつの間にか勝手な期待を寄せて、子どもたちを追い詰めていたのではないかと思います。同時に、自分自身の気持ちも追い込んでいたような気がします。どこかピリピリした雰囲気のもと、子どもたちは、授業を楽しむということではできないでいたかもしれません。私たち教員は、子どもたちのためにがんばるのは当たり前なのですが、「～のために」と押しつけるのではなく、「子どもの立場にたって」考えることを大事にしていきたいと思いました。ありがとうございました。
120	幼稚園	小・中・高の先生方が多いように感じて、始めは内容が難しいのではないかと不安だったが、講習の話を聞くと、どの年齢にも通じる内容だったのでよい講習でした。体験しながらいろいろな人の意見を聞きながらだったので、時間があったという間だった。自分の教職としての在り方、大人としての子どもへの関わり方を、改めて見直す良い二日間でした。子どもを信じて、ありのままの自分で、これから関わって行こうと思いました。

No	学校種	回答
121	中学校	「子どもたちをどう育てるか、どう導くかなんて考えないで、いっしょに暮せばいいんだ」(五味太郎)という言葉にあるように、生徒と一緒にいるだけで楽しい教職という立場で、自分がどうあるべきか再確認することができました。慌ただしいと自分が感じている学校現場の中でも、他とは違う「そのままの自分でいい」と自信が持てるようにしてありのままの自分をさらけ出し、笑顔で生徒に接することが、生徒にも良い影響となると思います。自分自身が生徒と共に学校生活を楽しまなければと思いました。そのためにさらに学び続けたいと思います。
122	小学校	本講座を受講してこれまでの教職生活を振り返るとともに、これまでの授業実践や教師としての考え方を再考するよい機会となった。自分では気づかぬうちに教師としての固定概念が生まれていることにも気がついた。「子どものために」でなく「子どもの立場」になって考え、行動できる教師を目指して新たに歩んでいきたいと思った。
123	中学校	2日間の講義で、楽しく受講できた。実演が多く取り入れられ、日常生活で当たり前になっていることに焦点を当て、初めて知ることなどがあり、とても分かりやすく興味深い内容であった。これからの教職に参考にし、実践していきたい。
124	中学校	大変楽しい。2日間となった。いつの間にか忘れていたことを思い出したり、原点に戻ったりできる講義だった。
125	小学校	肩ひじ張らず、自分に自信を持って教員生活を楽しまたいと思えました。自分を見つめなおし、子供たちとともに日々の実践を積み重ねて参りたいと思います。
126	特別支援学校	難しいことを言っているようで、実にシンプルで明快な考えを聞くことができました。いじめに関するご意見をもっと聞きたかったです。
127	特別支援学校	今回の講義では、受講者を飽きさせることなくいろいろな実験や体験談で興味深く受講できた。実際に子供に戻ったかのように授業を受けることができた。わくわくした気持ちを子供ができるだけもてるような学校生活や授業の在り方を今後見直して、教職に努めていきたい。
128	その他	二日間の講習、ほんとに楽しく学ぶことができました。自分の一定の考え方だけでなく、違う見方・考え方でまた新たに発見できることや気持ちの持ち方が変わることが分かり、また子どもと過ごす中で自分自身が楽しむということ。当たり前のようで忘れていたことに気づかせてもらった気がします。また、様々な教材を使っての実験や実演があり、自分の予測を立てたり、周りの人と考えることで結果、自分が気持ちよくなること、そうでない場合には新たな考え方を試みることも授業を通して気づいたり実感できて、楽しかったです。自分のありのままを認める。そのままがいいんだ。という言葉。自分自身教諭を続けていくうえですごく自信になり、これからも意欲や自信をもってそのままの自分で楽しんで子どもとともに過ごしていきたいと思いました。二日間、楽しい講習ありがとうございました。
129	中学校	二日間に渡って、楽しい授業や多角的なものの考え方、生徒理解や接し方など、詳細に学ぶことができて大変有意義だった。不登校に関しても、悲観的にならず「ありのまま」を捉えるという前向きな考え方にはうなずけるものがあった。

No	学校種	回答
130	その他	楽しい授業をすることで、子どもの学習意欲も高まることが分かりました。自分自身も楽しい授業を受けることで、ワクワク感が高まりました。どんな時でも、子どもの興味関心を持たせることが大切だと感じました。真似をすることはあまり良くないことだと考えていましたが、今回の講義を受講し上達することへの近道になること、真似をすることでその子らしさが出てくることを学びました。ありのままでもいいんだと思いました。いじめについても、改めて考えることができました。全ての子どもの価値を大切に、その子らしさを認める教育・保育ができるようにしていきたいと思いました。
131	小学校	大学の時に、本講座の教授の講義を受けたことがあるが、学生時代と教職に就いてからは、違う意識をもち講義を受けることができた。それとともに、学生時代の教育に携わることへの期待や熱意を思い返すきっかけにもなり、意義深かった。
132	小学校	子どもたちが楽しく学ぶことができるように教師は環境を整えてあげることが必要だと感じた。また、学校という場所が子どもたちの人権を侵すような場所になってはならないことや、学校が絶対であるという考えで子どもたちに臨んではならないことも感じた。子どもたちのために子どもたちのためにではなく、教師は自分のために、自分が楽しめる授業が子どもを楽しませることができるのだらうと思う。
133	小学校	「自分の教職人生を主人公として生きる」ことを再認識でき、教職を選んだ初心を振り返ることができた。
134	小学校	講習を受けて、日々のばたばたした生活の中でいつの間にか一面的な物の見方しかできなくなっている自分自身に気付かされた。「子どものために」と頑張ってきたつもりだったが、実は自分自身の自己満足だったのではと、ふと疑問を持った。だが、それも自分であり、そんな自分が好きだ。だから、それを認め受け入れつつ、さらに子どもたちも「楽しかったなあ。」と言いながら下校できるように「子どもたちの立場で」考えながら少しずつ無理をしないで取り組んでいこうと思う。ただ座って聞くだけでなく、受講者が考え意見を言うスタイルがとてもよかった。久しぶりに当たるかなあとドキドキワクワクしたり、当たらないで思ったりした。子どもたちの気持ちがよく分かった。いろいろな教具を使った楽しい内容や講師の楽しい話に時間があつという間に過ぎた。座って聞くだけだったら大変だっただろうと感じる。講習内で本の紹介があった。若いときはほとんど買って読んでいたのに、年々本を開かなくなっていることを強く感じ、読書意欲がもりもり沸いた。講習で使用した題材集からも気付かされることが多々あった。これからも繰り返し読み返したいと思う。本講習を受講して本当によかった。
135	中学校	これまでの経験の中で感じていた教職としての見方・考え方だけではなく、多面的に見る・感じることも参考になりました。これまでの自分の凝り固まった考えをゆっくり溶かしていくような展開で、「納得」と感じる場面もあれば「頭ではわかっているのだが…」と葛藤したり。でもそんな自分自身もしっかり受け入れて、明日から生徒たちと向き合っていこうと思います。ちょっと肩の力を抜いてみようかなと感じる二日間でした。

No	学校種	回答
136	中学校	「自分の教職人生を主人公として生きる」、「みんなちがって、みんなおなじ、人間っていい」ということばがすごく頭に残りました。マッチ箱での実験や「イコールは等しくもあり、等しくもなし」ということがすごく印象に残りました。「生きる力」の核心は自信・意欲だ。発想を転換し、一面的でない「ものの見方・考え方」ができるようになると今の自分を肯定でき、自信を持てる。生徒に自信を持たせ、興味・関心をひく「たのしい授業」づくりに心がけて取り組んでいきます。とても勉強になりました。2日間ありがとうございました。
137	中学校	気持ちがとても楽になりました。残りの教員生活を大きな心で過ごしたいと思いません。とても自信があった40代の頃を振り返り、したくないことまでこどもたちに要求してさせていたと思います。授業はこうでなくてはならないとか、不登校は学校にきてこそ解決だとか、できないことは恥ずかしいことだとか……。つまらない自分も、自分の人生の中では主人公なのだから、楽しんで生活しようと思いました。この夏にこの講義に出会ってよかったと思います。
138	中学校	様々な視点でみる大切さや難しさを学んだ。講師の先生のお話がたいへんわかりやすく考えさせられた。テキストも大変参考になるもので研修が終わってからも読み返している。たくさん書籍も紹介して頂きありがたかった。たいへん有意義な研修になりました。ありがとうございました。
139	小学校	教育云々というより、自分自身の生き方について説かれたような気持ちでした。この講義をあと1年、2年早く聞くことができたらもっと自分自身が救われ、身近な人を大切にできたかもしれないとさえ思いました。受講された方によって、とらえられ方は様々であったと思いますが、私にとってはとても大切な講義となりました。内沢さん、ありがとうございました。
140	中学校	大学院でも、講師の講義で不登校や生徒指導に対する考え方を学び、学校現場で、我が子の教育で大いに参考になった。今回の講座も大変楽しみにしていたが、本当にあっという間の2日間だった。特に今回心に残り、大いに共感したのは「子どものために」と「子どもの立場で」の違いということだった。この講座で購入した「たのしく学び たのしく生きる」は何度も読み返しています。教職を目指して大学で学んでいる2人の子供にも早速送りました。異論はあるかもしれませんが、講師の考え方で苦しんでいる子どもたちがどれだけ救われることだろうと思います。「たっちゃん」これからも元気にこの考えたかたや楽しい授業を伝え続けてください。
141	小学校	大変楽しく受けさせていただきました。これまでの常識を覆される内容でしたが、物事を多面的に見ることの大切さに気づくことができました。様々な教材も登場し、楽しい授業のヒントを示してくださっているのだらうと思いました。自己否定をせずにたくましく生きていく子どもを育てていきたいと思えます。マイクの音量は、後ろから聞いている限りでは、もう少し大きい方が良かったかと思えます。

No	学校種	回答
142	小学校	おもしろい授業を行うことで、子どもたちの意欲だけでなく自分自身の意欲もわくことを改めて認識できた。自分の「ダメ」を認めて「ダメ」のままでもいいんだと思えることで、できることが見つかるといいと思います。
143	小学校	『自分のよさに気づく、ありのままの自分でいい』ということを強く感じる講習でした。『学級崩壊が起こったクラスというのも明るい話題＝自己主張ができるたくましい人間だから。このときこそ教師が飛躍できるチャンスだと考えよう！』『登校拒否の子どもがいる保護者＝隠さない＝親を信頼しているから甘えられる』プラス思考だと思っていた自分でしたが、今回お話を聞きながら、私はまだまだマイナス思考だなと思いました。子どもたちには、自分を大切にすること 子どもたち自身に自分がいるだけでいいという存在価値に気づかせてあげたいなと思いました。
144	小学校	発想を転換し、一面的でないものの見方をするすることで、物事を前向きにとらえることの大切さを学ぶことができた。また、多くの教具をもとに子どもたちの興味を引きつける授業の展開を教えていただき、2学期からの実践に役立たせていける内容であった。ありがとうございました。
145	小学校	講義を受け、自分が日頃から悩んでいたことに対して気持ちが楽になりました。教師はこうあるべきとか、こうなくていけないという思いから苦しくなることもしばしばだったのですが、固定観念にとらわれずそのままの自分で子どもに向き合えばよいということを知ることができました。残りの教職人生を子どもたちと頑張っていこうと思える応援の言葉を沢山いただきました。ありがとうございました。お話も楽しく、2日間があっという間でした。教えてもらった竹トンボやブーメランも早速学校で作ることができるので、子どもたちが喜んでくれそうです。
146	その他	この講習を受講し、とても実りある充実した時間を過ごせました日々を振り返り、初心を思い起こされました。
147	その他	とても、考えさせられる話をたくさん聞くことが出来てとても良かったです。
148	小学校	一面的でない「ものの見方・考え方」についての視点について、学ぶことができた。楽しい授業作りや教材等、今後の教育力活動に生かしていきたい。
149	特別支援学校	2日間の研修でした。講義において様々な工夫がされており、とても有意義に過ごさせて頂きました。講義の内容は、固定観念にとらわれず、ありのままの自分を好きになることのすばらしさや教材教具の大切さを学びました。楽しい授業をすることのヒントがつかめたように思いました。
150	小学校	2日間にわたり、楽しい授業でした。「どうして？ なぜ？」と興味を持たせること、自分の考えを持たせること、言わせることの大切さを実感しました。自分がしたい、しようと思ったことを予想を立てながら実践していきたいと思いました。また、「自分は自分ではない」「ダメな自分も認めることでダメではなくなる。」という考えに、マイナス思考の私は救われたかんじがしました。ありのままの自分を大切にしながら、どう過ごしていくかを考えたいと思います。やっぱり、成長したいと思う部分もあります。人と比べるとではなく、自分がどう思うのかを大切にしたいです。いろいろなものの見方を学べた講習でした。

No	学校種	回答
151	小学校	講習を受けて、柔軟に物事を考えながら子どもたちに向き合っていくことが大切だと考えることができました。
152	幼稚園	楽しい授業、本当に楽しく受けることができました。自分を飾らず、ありのままの自分を出していこうと思いました。まずはありのままの自分を好きになりたいです。また、ひとつの事をいろんな方向から見ることのできる柔軟性が必要だとつくづく感じました。また機会があれば、楽しい授業、是非受けてみたいです！
153	小学校	たのしい授業でした。生きる力大切なものだと思います。ありがとうございました。
154	小学校	本講義を受講して、「ありのままでよい」という気持ちを持つことができました。仕事面でも家族のことでも、自信がない時期だっただけに、本当にありがたい内容でした。生きる力とは、自分に自信を持つことだということを学びました。自己肯定感を持つことは、世界の中でも日本人は低いということでしたが、現代の子どもたちは比較的持っているようです。しかし、それを表現するのは苦手なようです。その手助けをするのが、我々の仕事だと思います。
155	その他	二日間の講義でしたが、内容豊富で充実した時間を過ごすことができました。具体的な事例を通して生きる力を育むための、自信、意欲、授業での楽しく学ぶ方法などを知ることができました。講義で頂いた資料は、そのときの2日間に使用するだけでなく、自分自身を見失いそうになったり戸惑うたびに、目を通して自分らしく生きることの大切さを考えさせられております。内沢さんの講義、また機会があればぜひ受講したいです。ありがとうございました
156	小学校	講師の先生は大変であったかと思いますが、2日間連続で講習を受講でき、また、夏休みの平日に受講でき、非常にありがたかったです。私には幼い子どもがいるので、平日であると預け先があります。土日の講習は、預け先を探すことから始まります。また、久しぶりに学ぶ側になった講習も、大変楽しく、学ぶ喜びを味わわせていただきました。こんな楽しい授業を9月からつくっていきたく強く感じた2日間でした。ありがとうございました。
157	その他	二日間にわたる講習をありがとうございました。自分らしくありのままということをお忘れずにこれからの保育を頑張りたいと思います。